

## 総題 “創世記”

教団青年部

2022年6月11日～6月18日

第12課 題：エジプトの王子、ヨセフ

執筆者：西村 翔

### ● 今週のポイント

- ① ヨセフの人生に、大逆転が起きました。彼が息子たちにつけた名前、「マナセ（意味：悲嘆の記憶を喜びに変えてくださった）」と「エフライム（意味：以前の苦悩は変えられ子孫に恵まれた）」は、彼の気持ちをよく表しています。
- ② お兄さんたちと再会したヨセフは、彼らを試みます。なんと！お兄さんたちは、かつてのお兄さんたちとは全然違いました。ヨセフが、弟であるベニヤミンをひいきしても妬みませんでした。
- ③ ヨセフは、さらなるテストを与えます。ベニヤミンに盗みの疑いをかけるのです。すると、お兄さんたちは、ベニヤミンをひとり見捨てることをしませんでした。ユダは、自ら代わりに罰を受けようとさえします。以前、ヨセフに対してとった対応とは、大違いでした。お兄さんたちの「心の大逆転（＝悔い改め）」が起っていたのです。
- ④ 以前とは打って変わったお兄さんたちの姿に、ヨセフは感動し、自分の正体を明かします。ヨセフは、お兄さんたちに恨みの感情を持っていないことを伝えます。そして、（お兄さんたちではなく）神様が、家族を救うために自分をエジプトに遣わしたことを告白します。お兄さんたちは家に帰り、ヨセフのことを父ヤコブに伝えると、ヤコブは元気を取り戻しました。大逆転は、ヨセフに関わる全てのことに及んだのです。

### ● 用語解説

- ① ユダ：かつて、ヨセフを奴隷として売ることを提案したのはユダでした。しかし、そんな彼が、弟であるベニヤミンの代わりになろうとします。
- ② 摂理：神様の粋な計らいのこと。ヨセフの人生は、まさに神様の粋な計らいによるものでした。

### ● ディスカッションのためのテーマ

- ① 今まで、あなたの人生にどんな大逆転が起きましたか？
- ② どのようにしたら、ヨセフのように人を「赦す」ことができるのでしょうか？